

[那須塩原市]

～開湯 1200 年の古湯に加え、
明治の開拓の歴史が新たな魅力を添える

個性豊かな県内各市町をご紹介しているこのページ。
今回ご登場いただくのは、那須塩原市です。



▲塩原温泉

県北部に位置する那須塩原市。2017年の観光客入込数は、宇都宮市・日光市に次ぐ県内第3位となりました。

市の魅力は、美しい自然や、いちご・乳製品を始めとする味覚など数々ありますが、最大のポイントはやはり温泉でしょう。市内に湧出するいくつもの温泉のうちでも、開湯 1200 年の塩原温泉、1000 年近い歴史を誇る板室温泉の 2 つは全国的に高い知名度を誇り、「第 32 回にっぽんの温泉 100 選 (2018 年度：観光経済新聞)」にも両温泉が名を連ねています。

加えて最近、注目を集めつつあるのが、明治の那須野が原の開拓の歴史です。もともと水の便が悪かった那須野が原、ここに那須疏水を開削し、牧場やワイナリーの経営を可能としたのは、那須野が原を愛した明治期の貴族階級——いわゆる「華族」でした。いまや那須塩原市は、生乳の生産額で本州 1 位を誇ります。こうした苦難の歴史が評価され、大田原市・矢板市・那須町とともに申請した那須野が原開拓のストーリー「明治貴族が描いた未来～那須野が原開拓浪漫譚～」は昨年 5 月、「日本遺産」に認定されました。



News

「巻狩鍋フェア/ いちごとみるくフェア」

那須塩原市の味覚として来訪者の舌を楽しませているのが、巻狩鍋と、特産のいちごと牛乳を活かしたスイーツです。

巻狩鍋は、源頼朝が那須野が原一帯で行った大規模な狩(巻狩)にちなんで考案されたもので、肉・野菜・キノコなどを巨大な鍋で煮込んだ料理。毎年 10 月開催の巻狩まつりで饗されているものですが、好評に応じて 12 月から 5 月 10 日までのフェアとして市内の旅館や飲食店で賞味できるようになりました。

同じ時期、いちごとみるくフェアとして市内のカフェや旅館等ではアイスクリーム、パバロア、ぜんざい、サンドイッチなど、いちごとミルクを組み合わせた各店オリジナルのスイーツを提供しています。



巻狩鍋



とて焼 (いちごのせ)

那須野が原開拓の壮大な歴史ストーリーが 「日本遺産」認定へ



水無川の部分も多い蛇尾川



那須疏水

那須疏水公園内に整備された、旧取水施設の水門。2006 年に国の重要文化財に指定され、2017 年には世界かんがい施設遺産に登録されました。



旧青木家那須別邸

ドイツ公使や外務大臣等を歴任、那須野が原開拓に尽力した青木周蔵子爵の那須別邸。



那須ワイン

1884 年創業、ブドウ作りから一貫して行う国内最古のワイナリーの一つです。



●那須ガーデンアウトレット

開業 10 年を迎え、カフェや、ファッション等のアウトレット商品のほか、地元産品を販売する店舗なども出店しています。



●板室温泉

西暦 1059 年の開湯。「下野の薬湯」と呼ばれるアルカリ性単純温泉で、国民保養温泉地に指定されています。ユニークな「網の湯」は板室独特の入浴法です。



●塩原温泉

西暦 806 年開湯と伝えられる古湯で、川沿いに異なる泉質の 11 の温泉が点在します。夏目漱石や尾崎紅葉など数々の明治の文人が愛した名湯です。



●湯っ歩の里

塩原温泉の足湯施設で、全長 60 メートルの足湯回廊は日本最大規模。鏡池や湯滝、飲泉堂などの施設もあり、新感覚の足湯を体験できます。



●千本松牧場

1902 年に明治の元老・松方正義が拓いた牧場。大型機械を使った欧米式の農場経営が行われました。今日では乗馬や動物とのふれあい体験や乳製品が人気です。



●大山参道

大山蔵元帥の墓所の参道に植えられた、樹齢約 100 年のモミジ並木。周囲は元帥の農場だった地で、新緑や紅葉の季節は絶景です。



●塩原温泉ビジターセンター

塩原の自然や遊歩道を案内する施設。温泉、野鳥、動物と植物、地質、歴史と文化など 9 つのテーマで展示し、新緑ウォークや紅葉狩り、自然観察会、冬のスノーシューなど自然に親しむイベントを開催しています。



●ハンターマウンテン塩原

12 のコースにゴンドラ 1 基・リフト 6 基を有する、関東最大級のスキー場です。東北道を利用すると都心から車で 150 分というアクセスを活かし、塩原温泉への宿泊客のほか日帰りのスノー・スキー客でもにぎわっています。



●那須塩原市 profile

●那須塩原市

2005 年に、黒磯市・西那須野町・塩原町の合併により誕生した那須塩原市。県北部に位置し、面積では日光市に次ぐ県内第 2 位、人口・世帯数では第 6 位の自治体です。産業面では、生乳生産額で本州の市町村で第 1 位(全国でも第 4 位)を誇る酪農業のほか、古くは明治の文人・貴族にも愛された温泉、充実した設備を誇るスキー場などで大きな集客力を持つ観光業も盛んです。

▶面積：592.74 平方 km

▶人口：116,285 人 (47,189 世帯)

(平成 30 年 12 月 1 日現在)

2019/1 共済だより